

平成 22 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	特定種別には I、II、III、IV類を入力
II類	I類 1500 kL未満の事業所のみを複数有し、合算で1500 kL以上となる特定事業者
	II類 1500 kL以上の事業所を1つ以上有する特定事業者
	III類 3年連続して1500 kL以上の事業所を1つ以上有する特定事業者
	IV類 (任意) 1500 kL未満の事業所のみを有し、合算して1500 kL未満となる事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社 湖池屋
所在地	〒175-0094 東京都板橋区成増5-9-7
事業者番号	※初回提出時に県で付与
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	8,345
店舗面積 (該当する場合)	
産業分類名 (中分類)	食料品製造業
分類番号 (中分類)	09
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、資本金等)	資本金 30百万円 事業内容 スナック菓子(主にポテトチップス) 製造・販売 売上高 30,503百万円 従業員数 1,134名 (2010年6月現在)
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	

## (3) 地球温暖化対策推進者（事業者で1人以上）

所属部署	電話番号
人事総務部 総務課 環境推進グループ	03-3979-2115

（４）県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号 ※初回提出時に県で付与	事業所名	前年度のエネルギー 原油換算使用量(kL)
単独で1500kL以上の事業所		
	関東工場	8,342
1500 kL未満の事業所の合算		
		3
合計		8,345

（５）公表方法

<input type="checkbox"/> インターネット利用による公表	アドレス	
<input checked="" type="checkbox"/> 埼玉県内の事業者又は事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	株式会社 湖池屋 本社総務課
	所在地 1	東京都板橋区成増5-9-7
	閲覧可能時間 1	9:00~16:00 (土日祝日除く)
	閲覧場所 2	株式会社 湖池屋 関東工場総務課
	所在地 2	埼玉県加須市久下1615
	閲覧可能時間 2	9:00~16:00 (土日祝日除く)
<input type="checkbox"/> その他		

（６）公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス
1 本社総務課	03-3979-2115	03-3979-5370	
2 関東工場総務課	0480-65-1064	0480-65-1063	
3			

2 地球温暖化対策推進における基本方針 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載

グループ環境行動指針 1. 環境関連法規及びその他の要求事項を遵守するとともに、自主基準を設定し、事業活動に取り組みます。2. 事業活動による廃棄物の削減及び再資源化、省資源、省エネルギーを推進するとともに、地球環境に負荷を与える物質の削減に取り組みます。3. 環境に配慮した原料・資材調達、商品開発、生産に努めます。4. 環境保全のための社会貢献活動に取り組みます。5. 環境教育を通じ、環境保全に対する意識向上を図るとともに、全社員が環境意識を持って行動します。環境行動指針に準拠し、民生部門の削減行動、産業部門の設備投資により省エネルギーに取り組み温室効果ガス排出量の削減に結びつける。

3 地球温暖化対策における推進体制 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載

環境マネジメント体制として役員を委員長・副委員長に、事務局（環境推進グループ）を置き、各事業所に環境委員を配置。定期的な研修を通してその他の従業員への情報共有を行い、環境への配慮・取り組みとして民生部門での温室効果ガス排出量削減活動を啓発している。また産業部門では、業務部分の削減とともに設備投資などでエネルギー起源温室効果ガス排出量削減に取り組んでいる。



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
その他温室効果ガス					

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 **22** 年度

事業所番号

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 年間原油換算使用量1,500kL未満の小規模事業所の合算
<b>A</b>	

(2) 事業所及び事業活動

事業所名	株式会社湖池屋 埼玉営業所	ほか	事業所
所在地	埼玉県さいたま市桜区白銀758-1ハ	ストラルNo.6	ほか か所
エネルギー原油換算 使用量(kℓ) (前年度)	3		
産業分類名 (中分類)	食料品製造業		
分類番号 (中分類)	09		
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品販売の営業拠点 (事業所・賃貸物件)</li> <li>・従業員6名</li> <li>・延べ床面積 93.86㎡ (28.39坪)</li> <li>・その他 平成19年8月新規開設の事業所</li> </ul>		
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

計画期間	<b>22</b> 年度	～	<b>26</b> 年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成21年度温室効果ガス排出量4,111t-CO <sub>2</sub> に対して、平成26年度末までに2%削減	
	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	(該当する排出がある場合は必須)	
	その他の温室効果ガス	(CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガスを年間3,000t-CO <sub>2</sub> 以上排出している場合は必須)	
	温室効果ガス (上記合計)	平成21年度温室効果ガス排出量4,111t-CO <sub>2</sub> に対して、平成26年度末までに2%削減	

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

			計 画 提 出 年 度	計 画 期 間				
			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
CO <sub>2</sub>	エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	目標	/	4	4	4	4	4
		実績	4					
	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	目標	/					
		実績						
	CO <sub>2</sub> の 合 計	目標	/	4	4	4	4	4
		実績	4					
そ の 他 温 室 効 果 ガ ス	メ タ ン	目標	/					
		実績						
	一 酸 化 二 窒 素	目標	/					
		実績						
	ハイドロフルオロカーボン	目標	/					
		実績						
	パーフルオロカーボン	目標	/					
		実績						
	六 フ ッ 化 硫 黄	目標	/					
		実績						
	その他温室効果ガス合計	目標	/					
		実績						
温 室 効 果 ガ ス の 合 計	目標	/	4	4	4	4	4	
	実績	4						

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>)

エネルギー起源CO <sub>2</sub>			計 画 提 出 年 度	計 画 期 間				
			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排 出 量 原 単 位	単 位	目標	/	0.0403	0.0403	0.0403	0.0403	0.0403
		実績	0.0411					
活 動 規 模 の 指 標	<input type="radio"/> 生産量	〇〇あたり						
	<input type="radio"/> 出荷額	〇〇あたり						
	<input type="radio"/> 従業員数	〇〇あたり						
	<input checked="" type="radio"/> 床面積	m <sup>2</sup> あたり	94					
	<input type="radio"/> ( ) (※自由記載)	〇〇あたり						

※〇〇には活動規模の指標となる単語を記入してください。例 m、t、百万円 など

※その他の原単位 (例：非エネルギー起源を含んだすべてのCO<sub>2</sub> など) を記載したい場合は、別紙4号に記載してください。

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号 (※1 基準年度以降及び計画書提出前年度は必修  
※2 ※1以外は分かる範囲で記載 )

5 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	環境委員を設置し、事業所内の温暖化対策を推進する	平成21年～	
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	環境委員を中心とした人材育成と省エネルギー教育の実施	平成21年～	
3	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	エネルギー使用状況の管理台帳の作成	平成21年～	
4	130100	空調設備・換気設備	13_空調和の運転管理	室内空調温度設定の適正化（クールビズ・ウォームビズ）	平成21年～	
5	130100	空調設備・換気設備	13_空調和の運転管理	空調区画ごとの設定温度・湿度の管理	平成22年～	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	照明効率の良い照明設備の導入	平成22年～	
7	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	照明器具の定期清掃	平成21年～	
8	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	待機電力削減のための適性運用	平成22年～	
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

## (1) 温室効果ガスの推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

※1	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
基準年 ※2								○
燃料等使用量の原油換算量 (kL)	0	0	0	0	0	0	3	3
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0	4	4
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0	0	0
その他温室効果ガス								
メタン	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素	0	0	0	0	0	0	0	0
ハイドロフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0
パーフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0
六フッ化硫黄	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	4	4

※1 遡れる範囲の年度 (H14以降) について記入

※2 基準年は任意で選択

## (2) 原単位

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>)

※1	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
基準年 ※2								○
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位							0.0411	0.0411
活動規模の指標	○ 生産量	○○あたり						
	○ 出荷額	○○あたり						
	○ 従業員数	○○あたり						
	● 床面積	m <sup>2</sup> あたり					93.86	93.86
	○ ( ) (※自由記載)	○○あたり						

※1 遡れる範囲の年度 (H14以降) について記入

※2 基準年は任意で選択

クールビズ、ウォームビズをはじめとした空調機の温度設定に係る省エネルギー活動を全社的に実施している。

商品の一部に自己活動オフセット支援（家庭貢献型）カーボン・オフセットポテトチップスを発売し、一般社団法人・エコ食品研究会の申請の枠組みの中で、環境省カーボン・オフセットモデル事業に採択された。オフセット主体は商品を購入いただいた消費者ではあるが、2009年4月から2010年3月まで1年間に50トンのCO<sub>2</sub>をオフセットした。

また、収益の一部を「おかしの森」の森林整備事業への支援として 社団法人国土緑化推進機構へ約99万円（2009年8月）寄付した。そのほか「ほっかいどうの企業の森林づくり」を通じて、南富良野町の森林約9ヘクタールの除間伐を支援し森林保全活動を実施している。



平成 22 年度

事業所番号

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	B 年間原油換算使用量1,500kL以上の事業所（Cの事業所を除く） C 検討中 （例：3年度連続年間原油換算使用量1,500kL以上の事業所）
B	

## (2) 事業所及び事業内容

事業所名	株式会社湖池屋 関東工場		
所在地	〒347-0063 埼玉県加須市久下1615		
直近3年のエネルギー 原油換算使用量(kℓ)	21年度	20年度	19年度
	8,342	8,847	7,934
産業分類名（中分類）	食料品製造業		
分類番号（中分類）	09		
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	事業内容 スナック菓子(主にポテトチップス) 製造・販売 従業員数 546名 敷地面積 38,016平方m 延床面積 13,438平方m		
商標又は商号			

## (3) 地球温暖化対策推進者（事業所に選任者がいる場合）

所属部署	電話番号
株式会社 湖池屋 関東工場	0480-65-1064

## 2 事業所の地球温暖化対策推進における基本方針（事業所で定めている場合）

※事業者用に記載済み

3 事業所の地球温暖化対策における推進体制（事業所で定めている場合）

※事業者用に記入済み

4 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

計 画 期 間		22	年度	~	26	年度
削 減 目 標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> ( 必 須 )	(必須) (中期目標) 平成19・20・21年度の平均排出量を基準として、平成22年～26年度末の5年間で総量13,070 t-CO <sub>2</sub> を削減する。(年率13.7%)				
	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	(該当する排出がある場合は必須)				
	そ の 他 温 室 効 果 ガ ス	(CO <sub>2</sub> 以外の温室効果ガスを年間3,000t-CO <sub>2</sub> 以上排出している場合は必須)				
	温 室 効 果 ガ ス ( 上 記 合 計 )	平成19・20・21年度の平均排出量を基準として、平成22年～26年度末の5年間で総量13,070 t-CO <sub>2</sub> を削減する。(年率13.7%)				
目 標 削 減 率 の 概 要 (C類事業所のみ)	基 準 排 出 量		t-CO <sub>2</sub> /年	平均削減率		
	排 出 可 能 上 限 量 ( 計 画 期 間 合 計 )		t-CO <sub>2</sub> /年			

5 事業所の温室効果ガス排出量（Bの事業所のみ記載）

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

			計 画 提 出 年 度	計 画 期 間				
			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
CO <sub>2</sub>	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	目標		16,980	16,300	16,300	16,300	16,300
		実績	18,906					
	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	目標						
		実績						
	CO <sub>2</sub> の合計	目標		16,980	16,300	16,300	16,300	16,300
		実績	18,906					
その他温室効果ガス	メタン	目標						
		実績						
	一酸化二窒素	目標						
		実績						
	ハイドロフルオロカーボン	目標						
		実績						
	パーフルオロカーボン	目標						
実績								
六フッ化硫黄	目標							
	実績							
その他温室効果ガス合計	目標							
	実績							
温室効果ガスの合計		目標		16,980	16,300	16,300	16,300	16,300
		実績	18,906					

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>/t）

エネルギー起源CO <sub>2</sub>			計 画 提 出 年 度	計 画 期 間				
			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位	単位	目標 実績						
活動規模の指標	● 生産量	tあたり						
	○ 出荷額	〇〇あたり						
	○ 従業員数	〇〇あたり						
	○ 床面積	〇〇あたり						
	○ ( ) (※自由記載)	〇〇あたり						

※〇〇には活動規模の指標となる単語を記入してください。例 m、t、百万円 など

※その他の原単位（例：非エネルギー起源を含んだすべてのCO<sub>2</sub> など）を記載したい場合は、別紙4号に記載してください。

No	対策の区分			対策名称	実施時期	備考
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	配管保温の強化	平成22～24年度	
2	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	熱発生設備表面の断熱の強化	平成22～24年度	
3	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	蒸気配管等の断熱強化	平成22～24年度	
4	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	節電型ランプに交換	平成22～24年度	
5	320400	熱交換器等	32_廃熱の回収利用に関する措置	熱交換機廃熱の回収利用	平成23～24年度	
6	320400	熱交換器等	32_廃熱の回収利用に関する措置	灯油燃料の都市ガスへの転換によるCO2削減	平成21～22年度	H22年度まで改修工事のため1/3が稼働休止。H23年度よりフル稼働予定。
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

## (1) 温室効果ガスの推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

※1	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
基準年 ※2						○	○	○
燃料等使用量の原油換算量 (kL)	4,466	5,256	5,888	5,691	7,451	7,934	8,847	8,342
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	10,087	12,014	13,386	12,777	16,837	18,034	20,208	18,906
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0	0	0	0	0
その他温室効果ガス								
メタン	0	0	0	0	0	0	0	0
一酸化二窒素	0	0	0	0	0	0	0	0
ハイドロフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0
パーフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0
六フッ化硫黄	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10,087	12,014	13,386	12,777	16,837	18,034	20,208	18,906

※1 遡れる範囲の年度 (H14以降) について記入

※2 基準年は任意で選択

## (2) 原単位

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/t)

※1	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
基準年 ※2						○	○	○
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位								
活動規模の指標	● 生産量	tあたり						
	○ 出荷額	〇〇あたり						
	○ 従業員数	〇〇あたり						
	○ 床面積	〇〇あたり						
	○ ( ) (※自由記載)	〇〇あたり						

※1 遡れる範囲の年度 (H14以降) について記入

※2 基準年は任意で選択

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価（公表）

株式会社湖池屋 関東工場

事業所BC

クールビズ、ウォームビズをはじめとした空調機の温度設置に係る省エネルギー活動を全社的に実施している。

商品の一部に自己活動オフセット支援（家庭貢献型）カーボン・オフセットポテトチップスを発売し、一般社団法人・エコ食品健研究会の申請の枠組みの中で、環境省カーボン・オフセットモデル事業に採択された。オフセット主体は商品を購入いただいた消費者ではあるが、2009年4月から2010年3月まで1年間に50トンのCO<sub>2</sub>をオフセットした。

また、収益の一部を「おかしの森」の森林整備事業への支援として 社団法人国土緑化推進機構へ約99万円（2009年8月）寄付した。そのほか「ほっかいどうの企業の森林づくり」を通じて、南富良野町の森林約9ヘクタールの除間伐を支援し森林保全活動を実施している。